

新「サッポロビール博物館」2016年4月21日グランドオープン

～開業当時の醸造方法を再現した「復刻札幌製麦酒」が味わえるツアー開始～

サッポロビール(株)は、1876年(明治9年)に当社の前身である「開拓使麦酒醸造所」が開業140周年を記念し、2016年4月21日に北海道札幌市にある「サッポロビール博物館」を新装グランドオープンします。

「サッポロビール博物館」は、「サッポロガーデンパーク」内にある施設で、「北海道遺産」にも選定されています。その歴史的建造物の赤レンガの外観はそのままに、3階建ての内部を11年ぶりに全面リニューアルします。

館内は、自由見学(無料)を基本としながらも、全館をガイド付きで巡る「プレミアムツアー」(有料500円、所要時間50分、試飲付き)を新たに実施します。「プレミアムツアー」は、北海道開拓という国策の中、若き先駆者たちが情熱を傾けてビール造りに邁進していく歴史物語を迫力のワイド6K映像シアター(注)でご覧いただく「プレミアムシアター」に始まり、140年の歴史を12のパネルで紹介する「サッポロギャラリー」を見学、その後このたび新たに醸造した「復刻札幌製麦酒」をご試飲いただけます。「復刻札幌製麦酒」は、明治9年の文献を参考に原料を配合、明治14年当時の醸造方法をより忠実に再現し復活させたビールです。当社のフラッグシップである「サッポロ生ビール黒ラベル」と飲み比べていただき、開業当時と現在のビールの違いを体感できます。

開業140年の感謝の気持ちをこめて、道民の皆様はもちろん、道外や世界中からお越しになるインバウンドのお客様に向け、北海道発展の礎を築いた先人達の思いをつなぎ、これからも愛されつづける「サッポロビール博物館」を目指していきます。どうぞご期待下さい。

(注)フルハイビジョンプロジェクター3台による投影。

記

新「サッポロビール博物館」について

<改装スケジュール>

最終営業日 : 2016年2月11日
改装工事開始 : 2016年2月12日(これより休館)
グランドオープン : 2016年4月21日

<概要>

所在地 : 札幌市東区北7条東9丁目1-1
館長 : 小野寺 哲也
開館時間 : 11:30～20:00
休館日 : 12月31日 但し毎週月曜日(祝日の場合翌日)は2階自由見学のための営業
入館料 : 無料

プレミアムツアー : 1876年に開拓使麦酒醸造所が開業して以来、北海道の歴史とともに歩んできたサッポロビールの軌跡を紹介しながら、北海道発展の礎を築いた先人達の思いを伝承する館内ガイドツアー

有料500円(税込)、所要時間50分、ビールの試飲2杯つき
試飲銘柄 = 「復刻札幌製麦酒」・「サッポロ生ビール黒ラベル」

フロア紹介 : 3階から、2階、1階の順にご見学いただけます。

- 3階 - 『暗』と感動の空間
開拓前の原野をイメージしたウェイトニングルーム、ワイド6K映像シアター
- 2階 - 『明』とコミュニケーションの空間
12のブースを配置した本格的な歴史展示
- 1階 - 『乾杯をもっとおいしく』空間
サッポロガーデンパーク総合受付、ビールティスティング、ミュージアムショップ



「復刻札幌製麦酒」

サッポロガーデンパーク リニューアル内容

所在地 : 札幌市東区北7条東9丁目

施設規模 : 敷地面積:約 4,300 m² / 延床面積:約 10,000 m²

主な改修 : サッポロビール博物館 全面リニューアル

サッポロビール園とサッポロビール博物館の受付を統合し、「総合受付」を新設

現サッポロビール園総合受付建屋 リニューアル

タクシー降り場の移動

パーク内のサイン見直し 等



以上